※令和４年度以降入学生用

学校番号	316

令和５年度　世界史探究

教科	社会	科目	世界史探究	単位数	３単位	年次	２年次
使用教科書	詳説世界史　（山川出版社）						
副教材等	最新世界史図説タペストリー二十一訂版（帝国書院） 詳説世界史 10 分間テスト(山川出版社)						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解するとともに、事象の意味や意義、特色などを考察し、より良い社会の実現を視野に、歴史的経緯を踏まえて地球世界の課題を探究することがこの科目の目的である。

２　学習の到達目標

①世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解するとともに、諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
②世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる自称の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
③世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解するとともに、諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能が身に付いている。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力が身に付いている。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、他国や他国の文化を尊重する姿勢が身についている。

上に示す観点に基づいて，学習のまとまりごとに評価し，学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて，それぞれの観点を適切に配分し，評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	諸地域の歴史的特質の形成	1. 文明の成立と古代文明の特質 2. 中央ユーラシアと東アジア世界 3. 南アジア世界と東南アジア世界の展開 4. 西アジアと地中海周辺の国家形成 5. イスラーム教の成立とヨーロッパ世界の形成	a:歴史的に形成された諸地域の多様性について理解するとともに、歴史的に形成された諸地域の多様性に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能が身に付いている。 b: 歴史的に形成された諸地域の多様性に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連などに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解くことができる。また歴史的に形成された諸地域の多様性について多面的・多角的に考察し、表現することができる。 c: 歴史的に形成された諸地域の多様性について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。	期末考査	期末考査 提出物等	振り返りシート 提出物等

※令和４年度以降入学生用

2 学 期	諸地域の交流・再編	1. イスラーム教の伝播と西アジアの動向 2. ヨーロッパ世界の変容と展開 3. 東アジア世界の展開とモンゴル帝国 4. 大交易・大交流の時代 5. アジアの諸帝国の繁栄 6. 近世ヨーロッパ世界の動向	a:結び付くユーラシアと諸地域、アジア諸地域とヨーロッパの再編について理解するとともに、諸地域の複合的・重層的なつながりに関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能が身に付いている。 b: 結び付くユーラシアと諸地域、アジア諸地域とヨーロッパの再編に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連などに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解くことができる。また諸地域の複合的・重層的なつながりについて多面的・多角的に考察し、表現することができる。 c: 結び付くユーラシアと諸地域、アジア諸地域とヨーロッパの再編について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。	中間考査 期末考査	中間考査 期末考査 提出物等	振り返りシート 提出物等

※令和４年度以降入学生用

3 学 期	諸地域の結合・変容	1. 産業革命と環大西洋革命 2. イギリスの優位と欧米国民国家の形成 3. アジア諸地域の動揺 4. 帝国主義とアジアの民族運動 5. 第一次世界大戦と世界の変容 6. 第二次世界大戦と新しい国際秩序の形成	a:世界市場の形成と諸地域の結合、帝国主義とナショナリズムの高揚、第二次世界大戦と諸地域の変容について理解するとともに、地球規模での一体化と相互依存のさらなる強まりに関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能が身に付いている。 b: 世界市場の形成と諸地域の結合、帝国主義とナショナリズムの高揚、第二次世界大戦と諸地域の変容に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連などに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解くことができる。また地球規模での一体化と相互依存のさらなる強まりについて多面的・多角的に考察し、表現することができる。 c: 世界市場の形成と諸地域の結合、帝国主義とナショナリズムの高揚、第二次世界大戦と諸地域の変容について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。	中間考査 期末考査	中間考査 期末考査 提出物等	振り返りシート 提出物等

※令和４年度以降入学生用

3 学 期	地球世界の課題	1. 冷戦と第三世界の台頭 2. 冷戦の終結と今日の世界	a:国家機構の形成と平和への模索、経済のグローバル化と格差の是正、科学技術の高度化と知識基盤社会、地球世界の課題の探求について理解するとともに、地球世界の課題に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能が身に付いている。 b: 国家機構の形成と平和への模索、経済のグローバル化と格差の是正、科学技術の高度化と知識基盤社会、地球世界の課題の探求に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連などに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解くことができる。また地球世界の課題について多面的・多角的に考察し、表現することができる。 c: 国家機構の形成と平和への模索、経済のグローバル化と格差の是正、科学技術の高度化と知識基盤社会、地球世界の課題の探求について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。	中間考査 期末考査	中間考査 期末考査 提出物等	振り返りシート 提出物等

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度